



たのしく学ぶ
ことわざ辞典

日本谚语图解 词典

林 四郎 监修 宇留野一夫 编

吴珺 译

学谚语,领会日式幽默不觉莞尔
读典故,学历史,通晓中日文化深刻关联
轻松快乐学习日语谚语、惯用句、故事成语



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

たのしく学ぶ
ことわざ辞典

日本谚语图解 词典

林 四郎 监修 宇留野一夫 编

吴珺 译



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

日本谚语图解词典 / (日) 林四郎, (日) 宇留野一夫编.
—北京: 北京语言大学出版社, 2013.12
ISBN 978-7-5619-3692-4

I. ①日… II. ①林… ②宇… III. 日语—谚语—图解词典
IV. ① H363.3-61

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2013) 第 287170 号

北京市版权局著作权合同登记图字 01-2012-5841 号



TANOSHIMI MANABU KOTOWAZA JITEN
supervised by Shiro Hayashi, edited by Kazuo Uruno
Copyright © 2000 Uruno Kazuo
All rights reserved.
Original Japanese edition published by NHK Publishing, Inc.

This Simplified Chinese edition published by arrangement with
NHK Publishing, Inc., Tokyo in care of Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo
through The Copyright Agency Center of China

书 名: 日本谚语图解词典
RIBEN YANYU TUJIE CIDIAN
责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社
社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083
网 址: www.blcup.com
电 话: 发行部 010-82303648 / 3591 / 3650
编辑部 010-82303393
读者服务部 010-82303653
网上订购电话 010-82303908
客户服务信箱 service@blcup.com
印 刷: 北京中科印刷有限公司
经 销: 全国新华书店

版 次: 2014 年 1 月第 1 版 2014 年 1 月第 1 次印刷
开 本: 787 毫米 × 1000 毫米 1/32 印张: 16.75
字 数: 432 千字
书 号: ISBN 978-7-5619-3692-4 / H·13280
定 价: 36.00 元

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 010-82303590

前言

谚语是人们在日积月累的生活当中所使用并传承至今的话语。其中有针砭时弊者，有嘲古讽今者，有警示教训，也有生活哲理，等等。谚语反映了生活的各个方面。

本词典对谚语追根溯源，将其新意义及用法的演变过程做了清晰的阐述。此外，有一些约定俗成的惯用语也罗列其中。每一个词条都举例丰富，尽量做到让读者对其何时使用，如何使用一目了然。

在谚语当中，有很多的成语故事，不论是中国的还是日本的，有很多都来源于古时发生的事情。也有一些则来源于古人所写的典籍之中。给这一类的谚语附上了典故一栏，并清晰地解释了其使用的场合以及意图。希望读者把它们作为一个个小故事来欣赏阅读。

本词典收录了平时生活以及学习中经常使用的谚语、惯用语、故事成语等 1200 条。

插图多也是本词典的一大特色。插图也会帮助大家更好地理解这些谚语。另外，典故栏的插图也尽可能地体现出了那个时代的气氛。

希望大家在欣赏漫画的同时，能领悟到谚语本身所具有的内涵和深意。

阅读指南

以“典故”的形式讲述词语的出处。请以愉快的心情读读看吧。

严谨且条理清晰地阐明词语的含义。

通过通俗易懂的“例句”表明词语的使用方法以及使用场合。

丰富的插图一定会帮助您更好地理解词语的含义。

相談。 / 意见不统一，会议或商谈始终得不出结论。

おはなし

一五九〇年、豊臣秀吉が天下統一を目指して北条氏をせめたとき、北条氏は小田原城にこもったまま何もしないで、戦うか降参するかの議論をくり返し、いつまでも結論が出なかった。

結局、城を囲まれてから百日ほどで北条氏は降参し、秀吉は全国を統一することに成功した。



典故

1590年，丰臣秀吉进攻北条氏，欲图一统天下，北条氏据守在小田原城而不采取任何行动，只是一味地讨论是迎战还是投降，但议而未果。

结果在小田原城被包围大约一百天之后北条氏投降，丰臣秀吉成功地统一了全国。

お茶の子さいさい 轻而易举！小菜一碟



● 簡単にできること。 / 很容易做到的事情。

● **用例** 逆上がりなんか、お茶の子さいさいだ。 / 倒立之类的动作小菜一碟嘛。

● **参考** 「お茶の子」はお茶菓子のこと、簡単に食べ切ってしまうこ

● 在“参考”部分，有关于词语的由来以及难懂词语的解释。同时，本词典还介绍了一些词语的近义词或反义词。

おはなし目次

いざ鎌倉 <small>かまくら</small>	41
石に立つ矢 <small>いし た や</small>	43
一炊の夢 <small>いっすい ゆめ</small>	59
おごる平家は久しからず <small>へいけ ひさ</small>	99
小田原評定 <small>お だ わらひやうじやう</small>	103
臥薪嘗胆 <small>が しんしやうたん</small>	122
株をまもりてうさぎを待つ <small>かぶ ま</small>	134
画竜点睛 <small>が りやうてんせい</small>	140
韓信のまたくぐり <small>かんしん</small>	143
完璧 <small>かんぺき</small>	148
疑心暗鬼 <small>ぎ しんあん き</small>	158
漁夫の利 <small>ぎよふ り</small>	170
鶏口となるも牛後となるなかれ <small>けいこう ぎやうご</small>	197
蛭雪の功 <small>けいせつ こう</small>	198
捲土重来 <small>けん どちやうらい</small>	204
虎穴に入らずんば虎子を得ず <small>こけつ い こじ え</small>	214

ごじっぼひゃっぼ 五十歩百歩.....	219
コロブスの卵..... <small>たまご</small>	227
さいおう うま 塞翁が馬.....	229
さんねんと な 三年飛ばず鳴かず.....	237
しめんそか 四面楚歌.....	252
しゆう けつ 雌雄を決する.....	257
しょくし うご 食指が動く.....	261
しらかわ よふね 白川夜舟.....	262
しんとう めっきやく ひ 心頭を滅却すれば火もまたすずし.....	269
すいぎよ まじ 水魚の交わり.....	270
すいこう 推敲.....	271
そうじよう じん 宋襄の仁.....	283
たいこうぼう 太公望.....	289
だそく 蛇足.....	296
た おうじよう 立ち往生.....	298
だんちよう おも 断腸の思い.....	305
ちようさん ぼ し 朝三暮四.....	311
てきほんのうじ 敵は本能寺にあり.....	323
てんいむほう 天衣無縫.....	334
てんし ちし われし ひとし 天知る、地知る、我知る、人知る.....	336
とうげんきよう 桃源郷.....	340

とうろうのおの	344
とらの威 <small>い</small> を借 <small>か</small> るきつね	349
敗軍 <small>はいぐん</small> の将 <small>しょう</small> は兵 <small>へい</small> を語 <small>かた</small> らず	385
背水 <small>はいすい</small> の陣 <small>じん</small>	386
覆水 <small>ふくすい</small> 盆 <small>ぼん</small> に返 <small>かえ</small> らず	421
舟 <small>ふね</small> に刻 <small>きざ</small> みて劍 <small>けん</small> を求 <small>もと</small> む	427
洞 <small>ほら</small> ヶ峠 <small>がとうげ</small> を決 <small>き</small> めこむ	440
三 <small>みつ</small> 日 <small>か</small> 天下 <small>てんか</small>	457
耳 <small>みみ</small> をおおいて鐘 <small>かね</small> をぬすむ	462
矛盾 <small>むじゆん</small>	470
元 <small>もと</small> の木 <small>もく</small> 阿 <small>あ</small> 弥 <small>み</small>	494

あ

あ **くち**
開いた口がふさがらない 呆若木鸡 | 目瞪口呆 | 瞠目结舌

おも **くち** あ
 思わず口を開けてぽかんとしてしまうほど、おどろいたり、あきれるようす。 / 比喻很惊讶，以至于不由得张大了嘴。

用例 だろ **あし** の **ま** ま **いえ** に **あ** が
 るなんて、開いた口がふさが
 らない。 / 满脚是泥就想进家
 门，这让我瞠目结舌。



あいづち **う**
相槌を打つ 帮腔 | 附和

あいて **はなし** **いけん** **き**
 相手の話や意見を聞きながら、うなずいたり、相手の話に調
 子を合わせたりする。 / 倾听对方的讲话或观点时，时而点头
 同意，时而随声附和。

用例 お **とう** さんが **た** った **なつやす** むの **りょこう** の **けいかく** を、**あいづち** **う**
 ながら **たの** しく **き** いた。 / 我饶有兴趣地听着爸爸安排的暑期旅
 行计划，时不时点头附和。

参考 「**づち**」は物をたたく**もの** 道具。**どうぐ** **かな**
 刀をつくるとき、**おやかた** と **でし**
 が調子を合わせて、かわるがわる**てつ** **う** **あ** **あ** **あ**
 鉄を打つことを「相槌」と
 いう。 / “槌”是敲打东西时的工具。“相槌”是指铸造刀剑
 的时候，师傅和徒弟相互配合，轮流举锤敲打。

あうん **こきゅう**
阿吽の呼吸 默契配合

ふたり **いじょう** **なに**
 二人以上で何かするとき、おたがいの**きもち** **ちやうし**
 気持ちや調子がぴっ

たりと合っていること。/ 两人或多人做某事时，心情或步调相互吻合，配合默契。

◎「阿」ははく息、「吽」は吸う息を意味する古代インド語から。/ 古印度语中“阿”是呼气，“吽”是吸气的意思。



用例 ぼくたち二人は、テニスのダブルスの試合を阿吽の呼吸で勝ちぬいていった。/ 我们两个在网球双打比赛中因配合默契而过五关斩六将，一举获胜。

参考 寺院の門の左右にある仁王や狛犬の口の形は、「阿」と「吽」を発音するときの口の形をまねたもの。/ 寺院の門口左右两边摆放着的哼哈二将或者石狮子的嘴型就是仿照“阿”、“吽”发音而来的。

青は藍より出でて藍よりも青し 青出于蓝而胜于蓝

おしを受けた弟子が先生よりもすぐれていることのたとえ。
/ 比喻学生要胜过教导自己的老师。

参考 青色の染料は藍という植物からとるが、染めあがった青は、もとの藍の青さよりもずっと濃い色をしているところから。このことわざからできた「出藍の誉れ」とい



うことばも同じ意味で使われる。/ 蓝色的染料是从一种叫蓼蓝的植物中提取的，而调和好的蓝色比原本蓼蓝的颜色更浓而得此说法。与由这一谚语引申出的“出藍の誉れ”意义相同。

あかご て 赤子の手をひねるよう 轻而易举 | 易如反掌

たいした力ちからも使わずに、簡単かんたんにしたいことができるたとえ。
/ 比喻不用花费太大力气，就可以很容易地做某事。

◎「赤子」は赤んぼうのことで、弱いもののたとえ。/ “赤子”指的是婴儿，比喻那些柔弱且不堪一击的人。

用例 いもうと うで
妹と腕うでずもうをしたが、赤子あかごの手をひねるようなもので、張り合あいがなかった。
/ 和妹妹掰了掰腕子，但这对我来说简直易如反掌，根本激发不起我的斗志。



あくじせん り はし 悪事千里を走る 坏事传千里

わる悪いことをすると、そのうわさはあつという間に遠くまで知れわたってしまう。/ 一旦做了坏事，这消息便会在很短的时间内传个遍。

◎「千里」はとても遠いところという意味。/ “千里”指非常远的地方。

用例 わる せんせい せんせい かあ
悪わるふざけして先生せんせいにしかれたことは、もうお母かあさんに伝わつたっていて、「どうして知しっているの」と聞きくと、お母かあさんはすました顔かおで言いった。「悪事千里を走る、っていうでしょう」/ 我因为搞恶作剧被老师训斥了一顿，没想到这事就

已经传到母亲的耳朵里。于是我问妈妈说：“你怎么知道的呢？”妈妈显出一副风轻云淡的表情说：“人们不都说坏事传千里嘛。”

あくせんみ 悪銭身につかず 不义之财如流水

よくない方法や苦労しないで手に入れたお金は、つまらない



ものに使ってしまい、すぐになくなってしまふ。/ 通过不正当手段或者没有付出劳动就到手的钱会被花在一些没有价值的事情上，很快见底。

用例 先週、お父さんはパチンコで勝ったと喜んでいましたが、きょうは負けたらしく、お母

さんに「悪銭身につかず」と言われ、小さくなっていた。/ 爸爸上周玩老虎机刚赢了钱心里美滋滋的，可今天就输了钱。于是妈妈对他说“不义之财如流水啊”，听到这话爸爸顿时蔫了下来。

あぐらをかく 不思进取 | 得过且过

どりよく努力などをしないで、いい気になってのんきにしている。/ 不付出努力，自我感觉良好而悠闲度日的样子。

用例 去年、野球大会で優勝したからといって、その実績に満足してあぐらをかいていると、今年は優勝できるかど



うかわからないぞ。/虽说在去年的棒球比赛中夺冠了，但如果躺在成绩上睡大觉而不思进取的话，今年能不能夺冠可就不好说了啊。

参考 「あぐらをかく」のは^{らく}楽な^{かた}すわり方であることから。
/“あぐらをかく”原意是指放松的坐姿，由此意引申而来。

あ あし と 揚げ足を取る 得理不饶人 | 求全责备 | 吹毛求疵

^{あいて}相手のちょっとした^い言いまちがいをとりあげて、からかったり、^{ひにく}皮肉を^い言ったりする。/抓住对方的一点点错误不放，嘲笑、挖苦对方。

用例 ことばじりをとらえて、^{あ あし と}揚げ足を取ってばかりいては、^い言いたいことが^{つた}伝わらないでしょ、^{しん}真けんに^{はなし}話を^き聞いてよ。
/像你这样抓住对方的一点点话把就得理不饶人的话，别人就没有办法表达自己的想法了。你就认真地听着吧。

参考 すもうや^{じゅうどう}柔道などで、^{あいて}相手の^{あし}あげた足を^{あし}とってたおすことから。/此表达的原意是指在相扑和柔道之类的运动中，抓住对方抬起的脚而顺势将对方摔倒。

あご ^お落ちそう 好吃得不得了

^た食べ物^{もの}がとてもおいしいことのとえ。/比喻食物非常好吃。

用例 ^{とう}お父さんが^{うみ}海で^{まかな}つってきた魚は、^{あご}あごが^お落ちそうなほどおいしかった。/爸爸从海里钓上来的鱼真是好吃得不得了。

参考 「ほっぺたが^お落ちそう」ともいう。/也可说成“ほっぺたが落ちそう”。

あごが外れる^{はず} 大笑

くち おお あ おおわら
口を大きく開けて大笑いをするもののたとえ。 / 比喻咧开嘴大笑。

用例 ひろし^{くん}君が先生^{せんせい}の物まね^{もの}をすると、みんなはあごが外れるほど^{はず}笑い^{わら}転^{ころ}げた。 / 小宏模仿了老师的动作，这让大家笑得前仰后合。

あごで使う^{つか} 颐指气使



じぶん なに
自分は何もせずに、いばったよう
すで、人^{ひと}を自分^{じぶん}の思う^{おも}ように^{つか}使う。
 / 自己什么都不做，一副不可一世的
的样子，还指挥别人做这做那。

用例 あの店^{みせ}は、店長^{てんちょう}が店員^{てんいん}をあ
ごで^{つか}使う^{つか}ので、行く^いたびに店員^{てんいん}が
かわ^かわっている。 / 因为那家店的店
长总对店员颐指气使，所以店员都
干不长，每次去看到的都是新面孔。

あごを出す^だ 筋疲力尽

すっかりつかれ^{あし}き^{うご}って足が動か^{あし}なくな^{うご}ったよう^{あし}す。また、物
事^{こと}がうまくい^{こま}かず、困^{こま}りは^{こま}てる。 / 比喻累得脚都挪不动步。
也可比喻事情进展不顺，一筹莫展。

用例 あと^{すこ}少し^{ちゆうじゆう}で頂上^つにたどり着^つくという^つところで、あごを
だ^だ出して^だしまい、その場^ばにすわり^{すわり}こんで^{こんで}しまった。 / 还差一点
点就到山顶，此时我筋疲力尽，一屁股瘫坐在地上。

参考 ある 歩きつかれると、あし まえ で 足が前に出ずあごが前まえに出るかっこうになることから。 / 此谚语来源于人走路走累的时候，步子挪不动而下巴向前突出的样子。

あし ち
足が地につかない 手忙脚乱 | 心神不定

きもちがふわふわとしたりかんがえかたがうわついたりして、
こうどう お っ 行動に落ち着きがない。 / 心情
或思绪浮躁不安，行动不沉稳。

用例 れんしゅう 練習ではうまくいった
が、ほんばん おお ひと まえ
が、本番で多くの人を前まえにする
と、きんちようのあまりあし ち
と、きん張のあまり足が地につ
かず、しっぺい
失敗してしまった。 / 训
练的时候做得很好，但一旦正式
站到台前面对这么多人，就紧张
得手忙脚乱，以失败告终。



あし
足がつく 找到线索

にげたはん人の足取りがわかる。また、はん人の残した物ものから手
がかりがつかめる。 / 知道了潜逃犯人的行踪。或指从犯人留
下的蛛丝马迹里找到了线索。



用例 はんこうげん ぼ お
犯行現場に落ちてい
たいっぽんのかみのけからあし
について、はん人に
犯人がつかまった。
 / 犯罪现场留下的一根头发
成为了破案的线索，最终嫌
疑犯被抓捕。

あし^で **足が出る** 超出予算 | 入不敷出

よてい^いしていたお^{かね}金では足りなくなる。はらう^{かね}お金のほうが多くなる。あか^じ赤字になる。 / 予算的钱不够花。支出大于收入。出现赤字。

用例 いちまんえん^{りよごう} 一万円で旅行をする計^{けいかく}画だったが、とちゅう[、] おみやげ^かを買^{あし}いすぎて足^でが出てしまった。 / 本来我计划用一万日元旅行的，但在旅行途中买了过多的土特产，结果超过了预算。

あし^{はや} **足が速い** 食物容易腐烂 | 商品非常畅销



① た^{もの}食^べ物^ががくさりやすい。 / 食物容易腐烂。

② 商品^{しょうひん}の売^うれ行^ゆきがいい。 / 商品销路很好。

用例 つゆ^{じき}の時期は、食^たべ物^{もの}の足^{あし}が速^{はや}いので、気^きをつけなさい。
 / 梅雨时期食物很容易腐烂，得小心存放。

用例 こ^{にんき}ども^きも^にた^にち^にに人^{にん}気^きのあるこの商品^{しょうひん}は、足^{あし}が速^{はや}く^なかなか手^てに入^いれることができない。 / 这个受孩子们喜爱的产品卖得很快，很难买到手。

あし^{ぼう} **足が棒になる** 脚麻，腿酸

なが^{じかん}時間^た立ち続^{つづ}けたり、歩^{ある}いたりして、足^{あし}がひじょうにつかれる。 / 长时间持续站立或步行，累得腿脚非常酸痛。

用例 くさりからはな離れてしまった子犬こいぬのゴロさがを探して、一日いちにち中、足あしが棒ぼうになるほどある歩きまわ回った。/ 为了找到挣脱狗链的小狗五郎，我整整走了一天，腿酸得要命。

あした あした かげ
明日は明日の風がふく 车到山前必有路

あした明日のことはわからないのであれこれかんが考えてもしかたがない。そのときのなりゆきにまかせたほうがよい。/ 因为明日之事不可预测，所以过多思量也无济于事。不如顺其自然。

用例 しんぱい心配してもしょうがないよ。明日は明日の風がふくというでしょ。こんや今夜はもうお休みやす。/ 担心也没有用的。不都说车到山前必有路嘛。今天晚上就先睡觉吧。



あし まか
足に任せる 信步而行 | 一个劲儿地走 | 随心所欲

① とくに行き先い さきなどを決めないで、気きの向くまむまあるに歩く。/ 没有明确的目的地，信步由缰。

② 足あしの力ちからのつづ続くかぎりある歩く。/ 一个劲儿地走。拼命地走。

①用例 おじさんは足あしに任まかせる気きままな旅たびに、楽たのししそうにで出でかけました。/ 叔叔很愉快地踏上了随心所欲的旅程。

②用例 タクシー代だいがももったしないないので、市し内ないのデパートだままで、足あしに任まかせて三時間さんじかんも歩あるいた。/ 因为觉得打车太浪费，所以我步行走到了市内的大商场，足足走了三个多小时。